

産業廃棄物処理計画書

令和5年 年 6 月 20 日

新潟市長様

提出者

住所 〒950-0105  
新潟市江南区大淵1177

氏名 大三工業株式会社  
代表取締役 田村 勝規  
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 025-277-3383

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

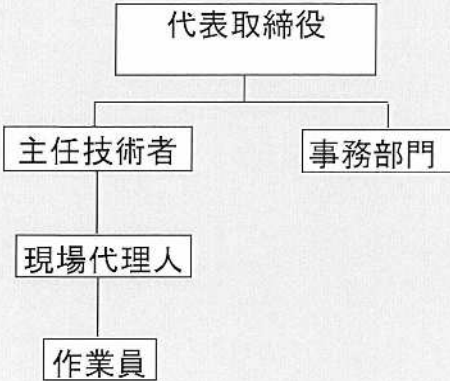
事業場の名称	大三工業株式会社
事業場の所在地	〒950-0105 新潟市江南区大淵1177
計画期間	令和5年4月1日から 令和6年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	資本金 2000万円
③ 従業員数	17人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンクリートがら 再生処理業者へ委託 → 再生砕石として再資源化</li> <li>・アスコンら 再生処理業者へ委託 → 再生砕石として再資源化</li> <li>・その他がれき類 再生処理業者へ委託 → 再生砕石として再資源化</li> <li>・ガラス・陶磁器くず 中間処理業者へ委託 → 最終処分業者へ委託 → 安定型埋立処理</li> <li>・廃プラスチック類 中間処理業者へ委託 → 最終処分業者へ委託 → 安定型埋立処理</li> <li>・金属くず 業者へ売却</li> <li>・紙くず 中間処理業者へ委託 → 最終処分業者へ委託 → 焼却処分</li> <li>・木くず 中間処理業者へ委託 → 最終処分業者へ委託 → 燃料チップとして再資源化</li> <li>・繊維くず 中間処理業者へ委託 → 最終処分業者へ委託 → 焼却処分</li> <li>・廃石膏ボード 中間処理業者へ委託 → 最終処分業者へ委託 → 破碎処理して再資源化</li> <li>・石綿含有産業廃棄物 中間処理業者で積替え保管 → 最終処分業者へ委託 → 安定型埋立処理・管理型埋立処理</li> </ul>

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



役割	代表取締役	○廃棄物処理に関する検討 廃棄物の発生抑制、再生処理、中間処理、適正処理の推進、計画的な廃棄物の管理運営を行う上で必要な事項を検討する。 ○廃棄物処理方針の策定 ○廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認 ○廃棄物処理計画の作成 ○廃棄物管理状況の把握と改善策の検討
	主任技術者	○委託契約の締結 ○監督官庁への各種報告 ○社員、関連会社に対する教育、啓発 ○その他関係する事項 ○産業廃棄物管理票の交付・管理

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（4年度）実績】									
産業廃棄物の種類	木くず	金属くず	廃プラ	混合管理型	コンクリート	ガラス・陶磁器	紙くず	がれき類	
排出量	285.00 t	0.10 t	28.30 t	3.00 t	4,726.00 t	90.00 t	3.25 t	7.00 t	
産業廃棄物の種類	石膏ボード	繊維くず	アスコンがら	石綿（ガラス）	混合安定型				
排出量	65.00 t	5.50 t	125.00 t	3.30 t	3.00 t				
(これまでに実施した取組)									
処分委託先で適正に処分されるように分別の徹底									
【目標】									
産業廃棄物の種類	木くず	金属くず	廃プラ	混合管理型	コンクリート	ガラス・陶磁器	紙くず	がれき類	
排出量	200.00 t	20.00 t	30.00 t	10.00 t	1,000.00 t	50.00 t	2.00 t	10.00 t	
産業廃棄物の種類	石膏ボード	繊維くず	アスコンがら	石綿（ガラス）	混合安定型				
排出量	30.00 t	2.00 t	100.00 t	1.00 t	1.00 t				
(今後実施する予定の計画)									
上記、取り組みをさらに徹底し、推進する									

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) なるべく混合廃棄物として処理しないように分別を徹底する
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記、取り組みをさらに徹底し、推進する

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状		【前年度（4年度）実績】							
産業廃棄物の種類	木くず	金属くず	廃プラ	混合管理型	コンクリート	ガラス・陶磁器	紙くず	がれき類	
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
産業廃棄物の種類	石膏ボード	繊維くず	アスコンがら	石綿（ガラス）	混合安定型				
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t				
(これまでに実施した取組)									
特に実施していない									
② 計画		【目標】							
産業廃棄物の種類	木くず	金属くず	廃プラ	混合管理型	コンクリート	ガラス・陶磁器	紙くず	がれき類	
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
産業廃棄物の種類	石膏ボード	繊維くず	アスコンがら	石綿（ガラス）	混合安定型				
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t				
(今後実施する予定の計画)									
実施予定なし									

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状		【前年度（4年度）実績】							
産業廃棄物の種類	木くず	金属くず	廃プラ	混合管理型	コンクリート	ガラス・陶磁器	紙くず	がれき類	
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量									
産業廃棄物の種類	石膏ボード	繊維くず	アスコンがら	石綿（ガラス）	混合安定型				
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t				
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量									
(これまでに実施した取組)									
特に実施していない									
② 計画		【目標】							
産業廃棄物の種類	木くず	金属くず	廃プラ	混合管理型	コンクリート	ガラス・陶磁器	紙くず	がれき類	
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量									
産業廃棄物の種類	石膏ボード	繊維くず	アスコンがら	石綿（ガラス）	混合安定型				
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t				
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量									
(今後実施する予定の計画)									
実施予定なし									

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状									
【前年度（4年度）実績】									
産業廃棄物の種類	木くず	金属くず	廃プラ	混合管理型	コンクリート	ガラス・陶磁器	紙くず	がれき類	
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類	石膏ボード	繊維くず	アスコンがら	石綿（ガラス）	混合安定型				
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
(これまでに実施した取組)									
特に実施していない									
② 計画									
【目標】									
産業廃棄物の種類	木くず	金属くず	廃プラ	混合管理型	コンクリート	ガラス・陶磁器	紙くず	がれき類	
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
産業廃棄物の種類	石膏ボード	繊維くず	アスコンがら	石綿（ガラス）	混合安定型				
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
(今後実施する予定の計画)									
実施予定なし									

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状									
【前年度（4年度）実績】									
産業廃棄物の種類	木くず	金属くず	廃プラ	混合管理型	コンクリート	ガラス・陶磁器	紙くず	がれき類	
全処理委託量	285.00 t	0.10 t	28.30 t	24.00 t	4,726.00 t	90.00 t	3.25 t	7.00 t	
優良認定処理業者への処理委託量	247.00 t	0.10 t	28.00 t	24.00 t		57.00 t	3.25 t		
再生利用業者への処理委託量	285.00 t	0.10 t	28.30 t	24.00 t	4,726.00 t	90.00 t	3.25 t	7.00 t	
認定熱回収業者への処理委託量									
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量									
産業廃棄物の種類	石膏ボード	繊維くず	アスコンがら	石綿（ガラス）	混合安定型				
全処理委託量	65.00 t	5.50 t	125.00 t	3.30 t	3.00 t				
優良認定処理業者への処理委託量	65.00 t	5.50 t			3.00 t				
再生利用業者への処理委託量	65.00 t	5.50 t	125.00 t		3.00 t				
認定熱回収業者への処理委託量									
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量									
(これまでに実施した取組)									
委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し、書面による契約を実施している。									

① 計 画	【目標】								
	産業廃棄物の種類	木くず	金属くず	廃プラ	混合管理型	コンクリート	ガラス・陶磁器	紙くず	がれき類
	全処理委託量	200.00 t	20.00 t	30.00 t	10.00 t	1,000.00 t	50.00 t	2.00 t	10.00 t
	優良認定処理業者への処理委託量	200.00 t	20.00 t	30.00 t	10.00 t		50.00 t	2.00 t	
	再生利用業者への処理委託量	200.00 t	20.00 t	30.00 t	10.00 t	1,000.00 t	50.00 t	2.00 t	10.00 t
	認定熱回収業者への処理委託量								
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量								
	産業廃棄物の種類	石膏ボード	繊維くず	アスコンがら	石綿(ガラス)	混合安定型			
	全処理委託量	30.00 t	2.00 t	100.00 t	1.00 t	1.00 t			
	優良認定処理業者への処理委託量	30.00 t	2.00 t			1.00 t			
	再生利用業者への処理委託量	30.00 t	2.00 t	100.00 t		1.00 t			
	認定熱回収業者への処理委託量								
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量								
(今後実施する予定の取組)									
<ul style="list-style-type: none"> <li>再生利用できる廃棄物は再生時用業者へ処理委託する</li> <li>廃棄物の委託先、処分先を定期的に直接確認する。</li> </ul>									
※事務処理欄									



備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

**産業廃棄物処理計画書（集計用シート）**

提出者の名称	大三工業株式会社代表取締役 田村 勝規	提出者の住所	〒950-0105新潟市江南区大淵1177
事業場の名称	大三工業株式会社	事業場の所在地	〒950-0105新潟市江南区大淵1177
内容年度	5 年度		

（単位：トン）

廃棄物の種類	現状 ／ 計画	排出量  A	自社内での処理状況				委託先での処理状況				
			自己再生 利用量 B	うち熱 回収量 C	自己中間 処理 減量化量 D	自己最終 処分量 E	全処理 委託量 F	委託処理量のうち委託先毎の量			
								優良認定 処理業者 への処理 委託量 G	再生利用 業者への 処理 委託量 H	熱回収 認定業者 への処理 委託量 I	熱回収 認定業者 以外の熱 回収を行 う業者へ の処理 委託量 J
木くず	現状	285.00	0.00	0.00		0.00	285.00	247.00	285.00		
	計画	200.00	0.00	0.00		0.00	200.00	200.00	200.00		
金属くず	現状	0.10	0.00	0.00		0.00	0.10	0.10	0.10		
	計画	20.00	0.00	0.00		0.00	20.00	20.00	20.00		
廃プラ	現状	28.30	0.00	0.00		0.00	28.30	28.00	28.30		
	計画	30.00	0.00	0.00		0.00	30.00	30.00	30.00		
混合管理型	現状	3.00	0.00	0.00		0.00	24.00	24.00	24.00		
	計画	10.00	0.00	0.00		0.00	10.00	10.00	10.00		
コンクリート	現状	4,726.00	0.00	0.00		0.00	4,726.00		4,726.00		
	計画	1,000.00	0.00	0.00		0.00	1,000.00		1,000.00		
ガラス・陶磁器	現状	90.00	0.00	0.00		0.00	90.00	57.00	90.00		
	計画	50.00	0.00	0.00		0.00	50.00	50.00	50.00		
紙くず	現状	3.25	0.00	0.00		0.00	3.25	3.25	3.25		
	計画	2.00	0.00	0.00		0.00	2.00	2.00	2.00		
がれき類	現状	7.00	0.00	0.00		0.00	7.00		7.00		
	計画	10.00	0.00	0.00		0.00	10.00		10.00		
石膏ボード	現状	65.00	0.00	0.00		0.00	65.00	65.00	65.00		
	計画	30.00	0.00	0.00		0.00	30.00	30.00	30.00		
繊維くず	現状	5.50	0.00	0.00		0.00	5.50	5.50	5.50		
	計画	2.00	0.00	0.00		0.00	2.00	2.00	2.00		
アスコンがら	現状	125.00	0.00	0.00			125.00		125.00		
	計画	100.00	0.00	0.00		0.00	100.00		100.00		
石綿(ガラス)	現状	3.30	0.00	0.00		0.00	3.30				
	計画	1.00	0.00	0.00		0.00	1.00				
混合安定型	現状	3.00	0.00	0.00		0.00	3.00	3.00	3.00		
	計画	1.00	0.00	0.00		0.00	1.00	1.00	1.00		
合計	現状	5,344.45					5,365.45	432.85	5,362.15		
	計画	1,456.00					1,456.00	345.00	1,455.00		